

黄柳野高等学校 様

2024年度 修学旅行

《 沖縄 》



月日 曜日	行 程	交通機関	宿泊・備考
①	貸切バス1台(ガイドなし) 貸切バス2台(ガイドなし) 学校====中部国際空港→→→→→→→→→那覇空港(到着後に自由昼食)===== 5:15発 6:55着 8:30発 JTA045便 10:50着 11:30~12:45 ==ひめゆりの塔・平和祈念資料館==== 3地区の各民泊地へ(南城・伊江島・中城) 各民泊地(泊) 13:30~14:30 15:00~17:30頃着 到着予定時間 南部15:00着・中部15:30着・伊江島(本部港17:00発→伊江島港17:30着) 朝食:× 昼食:× 夕食:各民泊地	学校~中部国際空港 貸切バス(ガイド無) 中部国際空港~那覇空港 JTA 那覇空港~各民泊地 貸切バス(ガイド無)	【民泊】 南城・伊江島・中部 (うるま・中城・北中城・北谷・宜野湾・沖縄市) 3地区へ分宿 (予約済)
②	各民泊地にて体験活動 貸切バス2台(ガイドなし) 各民泊地====恩納村(泊) *到着後はホテル前のビーチ散策もできます。 13:00頃発 15:00~16:00頃着 朝食:各民泊地 昼食:各民泊地 夕食:ホテル	各民泊地~恩納村 貸切バス(ガイド無)	【恩納村】 リザンシーパーク ホテル谷茶ベイ (予約済)
③	貸切バス2台(ガイド付) ホテル====沖縄美ら海水族館==== 那覇市(昼食)====チビチリガマ・シムクガマ====那覇市内(泊) 8:30発 9:45~11:45 12:00~12:50 14:20~15:20 16:30着 *夕食後は国際通散策へ 朝食:ホテル 昼食:名護 夕食:ホテル	恩納村~那覇市内 貸切バス(ガイド付)	【那覇市内】 ホテル オーシャン 那覇国際通 (予約済)
④	貸切バス2台(ガイド付) 貸切バス1台(ガイドなし) ホテル====平和祈念公園==== 瀬長島ウミカジテラス(自由昼食)==== 首里城公園・首里の石畳散策 9:00発 9:45~11:00 11:35~13:35 14:15~16:00 ====那覇空港(自由夕食)→→→→→→→→→中部国際空港==== 学校 16:30着 19:25発 JTA046便 21:30着 22:15発 23:55着 朝食:ホテル 昼食:× 夕食:×	那覇市内~那覇空港 貸切バス(ガイド付) 那覇空港~中部国際空港 JTA 中部国際空港~学校 貸切バス(ガイド無)	

沖繩本島map



歴史メモ
 初代琉球国王の尚巴志(ショウハン)は、元々地方(中山)の按司(豪族)にすぎなかったが、才智を生かし3つに分かれていた沖縄を初めて統一する。
 その後、海外貿易での財源を背景に、首里城の拡張など、琉球王国繁栄の礎を築いた。
 その後1429年から1879年までの450年間にわたり王国は繁栄したが、薩摩藩の侵襲と、廃藩置県という二段階を経て、幕を閉じた。

辺戸岬から眺めると奇岩や巨石でできた険しい山容を見ることができる。

一直線に島へと続く橋は、海の上を走っているような感覚になり、絶景が目に見え付く。

沖縄自動車道許田ICを抜けてすぐの橋所にある道の駅。おっぱじえらーと工房のアイスクリームや揚げたてのサターアングダーギーがおすすめ。

1泊目 民泊(中部)

1泊目 民泊(南部)

1泊目 民泊(伊江島)

2泊目 リゾートパーク ホテル谷茶ペイ

3泊目 ホテルオーシャン 那覇国際通

沖縄で最も有名な観光スポット。巨大な水槽をジンベイザメやマンタが泳ぎ回る。

伊江島

沖繩美ら海水族館

本部

中部

首里城/五陵

南部

平和記念公園

1429年から1879年までの450年間にわたり琉球王国の政治、文化、外交の中心として栄えた首里城。中国と日本、そして琉球の文化が合わさった、独自の建築様式で造られていた。2019年10月に発生した大災により、現在立入制限された区域がある。

海に向かって大きくカーブを描くように橋が架かっている。とても眺めがいい。



米軍基地

©2020 国土情報提供庁 観光地図(国土情報提供) 地図(国土情報提供) 国土情報提供(国土情報提供) 国土情報提供(国土情報提供)

1泊目：民泊について① *伊江島



やさしい島の人たちと、心ふれあうひととき。



大戦後、焼け野原になり草木ひとつ無い島を
ここまで復興させ、沖縄ではトップクラスの第一次産業の島です。
どっぷりと島人(しまんちゅ)体験をしましょう。

我が家の子供たちのように育てたく、受け入れ、心待ちにしています。
アットホームな、たあ〜ちみいぬしまーしこい
(第二の故郷づくり)体験に参加しませんか。



島人体感学習泊の特徴

1. 離島のため、ちよつとした船旅が体感できます。
2. 機械化農業の進んだ島です。
3. 一島一村のため、気になります。
4. 平和学習も可能です。
5. 24時間対応しております。
6. 我が子を75歳で自立させるための教育をしているため、子育てが上手です。
7. 民家同士が近い位置にあります。



受け入れ人数
250名まで(1日1校)
24年・25年 … 250名

入泊村式会場
・はにくすにホール
・荷捌き場



行程スケジュール (サンプル) ※基本は学校の行程に準じる。

1泊3食(9月~12月)	2泊5食(通年)
1日目 15:30 伊江港着 入村式 15:50 各家庭へ移動 16:00 体験開始 18:00 夕食作り 18:30 家族での夕食 22:00 就寝 2日目 06:30 起床 07:30 朝食 08:30 各家庭での体験 10:30 昼食準備 11:30 昼食 12:00 帰宅準備 12:10 伊江港集合 13:00 伊江港出発 行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。	1日目 17:30 伊江港着 入村式 17:50 各家庭へ移動 18:00 夕食作り 18:30 家族での夕食 22:00 就寝 2日目 06:30 起床 07:30 朝食 08:30 各家庭での体験 12:00 昼食 13:00 各家庭での体験・観光等 18:30 民家にて夕食 22:00 就寝 3日目 06:30 起床 06:45 帰宅準備 07:00 伊江港集合 入村式 08:00 伊江港出発 家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

伊江島 緊急フローチャート



原則として1泊の場合
4月~6月 午前入村・翌日の午前退村 (フェリー時間/ 11:00本部発 8:00伊江島)
9月~12月 午後入村・翌日の午後退村 (フェリー時間/ 15:00本部発 13:00伊江島)

2泊の場合
通年上記の表にて午後入村・翌日の午前退村 (フェリー時間/ 17:00本部発 8:00伊江島)
※予約状況によっては時間調整をします。

伊江島観光名所

伊江島灯台
伊江島の西端にある灯台。最初の伊江島灯台は明治30年2月に完成し、雷見島・琉球・台湾の航路の安全を守ってきました。当時の灯台は沖縄戦で破壊され現在の灯台になりました。

湧出(わび)
島の北海岸の懸崖地、60mを超える断崖の海岸から海水が湧き出していることから名前がつけられたといわれています。潮の干満や時間の移り変わりによってもさまざまな表情を見せてくれます。

城山(くすくやま)
島の中央やや東側にある海拔172mの岩山で村外人からは「イーゴマツチュー」の名でも知られています。とんがり帽子を思わせる独特な形で古くから近海を航路する船の目印となってきました。

ニヤティヤ洞(千人洞)
元々は漁民が暮らしていた洞窟にニヤは貝、ティは貝の貝殻です。子孫受けの神と採られている貝殻が貝殻の味です。子孫受けの神と採られている貝殻が貝殻の味です。子孫受けの神と採られている貝殻が貝殻の味です。

リリーフィールド公園
島の北海岸の美しい景観を背景に、海岸部に自生していたテッポウユリをメインフラワーとして平成7年に完成した総面積86,000㎡の憩いの公園です。4月下旬から5月上旬にかけて、100万輪のテッポウユリが咲き、「伊江島ゆり祭り」が開催されます。

伊江島青少年旅行村・伊江ビーチ
大きなモクマオウ林の中に、キャンプ場、野球場、アスレチック広場、テニスコート、グランドゴルフ、ゲートボール場等がある公園です。伊江ビーチは東部に広がる白い砂浜のビーチでテラスや売店等の施設も充実しています。

1泊目：民泊について② ＊中部地区



中部地区 CENTRAL AREA

チャンプルーな中部地域



沖縄文化、アメリカ・アジア文化が混在する場所。普天間基地・嘉手納基地が隣接しフェンス越しで平和を考え、軍用地返還後のまちづくりをご案内することで、戦前戦後の変化などを肌で感じられる場所です。世界遺産やエイサーなど歴史文化も学習できます。

うるま市は、沖縄本島の中部に位置し、緑あふれる街並みと8つの島々からなるとても魅力的なまちです。また、東洋一の長さを誇る「海中道路」や、世界遺産「勝連城跡」をはじめとする歴史的な遺跡も数多く点在しています。



主な体験内容

- 農業体験
- 平和学習
- 沖縄料理体験
- 史跡巡り
- 員役員組工体験
- 海浜・海岸散策
- 琉装体験
- サーターアングギー体験
- 三線(さんしん)体験
- マリン体験
- アメリカンビレッジ(ゆいまー会)



受け入れ人数
定員 360名(1日3校)
24年...440名
25年...400名

入退村式会場
・石川多目的ドーム
・沖縄県総合運動公園体育館
・コザ信金ドーム
・北中城中央公民館
※他にも会場あり



行程スケジュール (サンプル) ※基本は学校側の行程に準じる。

1泊3食(4月~6月)	2泊5食(通年)
1日目 12:00 入村式前編 入村式 12:30 各家庭へ移動 13:00 昼食 14:30 体験開始 文化体験・自然体験が主。農業・歴史・漁業体験 17:00 夕食作り みんなで夕食を作ろう。終わりに夜更入浴(シャワー) 18:00 家族での夕食 一室の体験メニュー。食事後に三線(さんしん)、琉装体験もサーターアングギー体験もあっても可 22:00 就寝	1日目 16:00 入村式前編 入村式 16:30 各家庭へ移動 17:00 夕食作り 18:00 家族での夕食 みんなで夕食を作ろう。終わりに夜更入浴(シャワー) 22:00 就寝 一室の体験メニュー。食事後に三線(さんしん)、琉装体験もサーターアングギー体験もあっても可
2日目 07:00 起床 朝食作り 07:30 朝食 08:00 帰宅準備 08:30 退村式前編 退村式 09:00 出発	2日目 07:00 起床 朝食作り 07:30 朝食 12:00 昼食 13:00 各家庭での体験・観光等 18:30 夕食 家族と過ごすタイム 22:00 就寝
3日目 06:30 起床 07:00 朝食 08:30 退村式前編 退村式 09:00 出発	3日目 06:30 起床 07:00 朝食 08:30 退村式前編 退村式 09:00 出発

入村式・退村式に使用する公民館や支所は、各自自治体のイベント等が優先されます。その場合には場所が変更になりますことを予めご了承ください。

家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

原則として1泊の場合
4月~6月 12時以降入村、翌日9時退村
9月~3月 16時以降入村、翌日13時退村

中部地区 緊急フローチャート



中部地区観光名所

勝連城跡(世界遺産)
西暦2000年、世界遺産に登録された勝連城跡。傾斜を利用して積み上げられた城郭が特徴で、そこから望む嘉手納半島は南に中城湾その先に知念半島、左には海中道路とともて雄大です。

石川多目的ドーム(闘牛)
島内唯一のドーム型闘牛場として知られており、沖縄県闘牛協会連合会が主催する県内最大規模の「全島闘牛大会」を毎年の半年初2000の闘牛大会が開催されています。現在では闘牛以外のイベント会場としても利用されています。

海中道路
勝連半島から伊原島を結ぶ道路であり、東洋一の長さを誇ります。全長4.7kmで現道最奥へのアクセスに重要な道路となっています。道路の両サイドには海が広がります。また、ドライブコースとしても人気が高いです。

カフーバンタ(宮城島)
「ぬらうなー」の裏手にある絶景スポットです。「バンタ」は沖縄の方言で「崖」を意味します。高さ120mの崖下にはエメラルドグリーン色の海が広がり、ついでに崖の裾に広がることで有名です。

中城城跡(世界遺産)
600年以上前に建てられたという石造りの遺跡。「琉球王國のグスク及び関連遺産群」のひとつです。

沖縄県歴史文化資料館
基地の街、戦後沖縄の縮図と形容される沖縄市。あらためて戦後～復興を歩みつなぐことを目的とし、当時の写真やモノ資料を展示しています。

アメリカンビレッジ
米軍基地跡地に作られた商業施設です。異国情緒のある通りや、個性的なショップが立ち並び人気のスポットとなっております。

宜野湾市嘉敷高台から
宜野湾市高台から、普天間基地を一望できます。宜野湾市と基地とのつながりを学習できます。

1泊目：民泊について③ ＊南部地区



南部地区は平和学習のまさにメインコース



沖縄戦を直接体験された方、一番の悲劇の場所で生活されている方、実際に使用したガマ等々、自ら感じる事のできる民家泊を体感しましょう。
また、農業実践でも素晴らしい地域で、沖縄の農業を体感できるのが特徴です。地域のコミュニティーが密で、ゆいまー精神が息づく南部地区。そんな懐かしい沖縄を感じさせてくれる生活体験をしてみませんか。



南部地区 民家体感学習泊の特徴

- 戦時中最も悲惨だったといわれる地で、戦争の惨状を感じてもらうことで平和学習が行えます。
- 那覇市から遠くはない場所ですが、田舎の雰囲気も残っており、田舎の広がる自然豊かな環境です。
- 地球規模の地ともいわれ、琉球王朝時代には信仰の重要な拠点であったため、数々の陣所が点在し、古の琉球を感じることが出来ます。
- 市町村合併により広範囲の地域がまとめられたため、地域の歴史を超えた体験が可能です。



受け入れ人数
定員 250名(1日2校)
24年…250名
25年…280名

入退村会場
・グスクロード公園
・南城市役所
※他にも会場あり



行程スケジュール (サンプル) ※基本は学校の行程に準じる。

●1泊3食(4月～6月)		●2泊5食(通年)	
1日目	12:00 入式会場到着 入式式 12:30 各家庭へ移動 13:00 昼食 14:30 体験開始 文化体験等個人な体験ができる。 家族・農家・漁業体験 17:00 夕食作り みんなで作る夕食作り。 前日の作業入浴(シャワー) 18:00 家族での夕食 一食の体験メニュー。夕食後に三原(さんしん)、琉球舞踊もサーターアンダギー作りもあるかも。 22:00 就寝	1日目	16:00 入式会場到着 入式式 16:30 各家庭へ移動 17:00 夕食作り 18:00 家族での夕食 みんなで作る夕食作り。 前日の作業入浴(シャワー) 22:00 就寝 一食の体験メニュー。夕食後に三原(さんしん)、琉球舞踊もサーターアンダギー作りもあるかも。
2日目	07:00 起床 朝食作り 07:30 朝食 08:00 帰宅準備 08:30 送別式会場集合 送別式 09:00 出発	2日目	07:00 起床 朝食作り 07:30 朝食 12:00 各家庭での体験 13:00 各家庭での体験・観光等 18:30 夕食 準備と送別タイム 22:00 就寝
3日目	06:30 起床 07:00 朝食 08:30 送別式会場集合 送別式 09:00 出発	3日目	06:30 起床 07:00 朝食 08:30 送別式会場集合 送別式 09:00 出発

入式式・送別式で使用する公民館や支所は、各自自治体のイベント等が優先されます。その場合には場所が変更になりますことを予めご了承ください。

家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

原則として 1泊の場合
4月～6月 12時以降入村、翌日9時退市
9月～3月 16時以降入村、翌日13時退市

南部地区 緊急フローチャート



南部地区観光名所

おきなわワールド琉球王国村
沖縄の歴史・文化・自然を模した体験。沖縄各地より100以上の琉球古民家を移築した琉球王国城下町に天然記念物種乳洞の玉泉堂、八幡宮境内にスーパーエッセイの演舞が毎日行われるなど、沖縄を堪能したテーマパークです！

みーばる・奥武海底観光グラスボート
沖縄本島の砂浜の美を誇る自然のままの天然ビーチ。2kmも続く白い砂浜は歩くだけでも楽しいこと間違い無し！ビーチの近くにはロケーション撮影のカフェもあり、一息つながら絶景を楽しむことが出来ます。

あざまサンサンビーチ
海の向こうに「神の島久高島」を望むロケーションとどこまでも続く美しい海はここならではの風景です。地元ファミリーにも人気！売店やシャワー・ロッカールームの設備も整っており、マリンスポーツやパラソルのレンタルも充実。

琉球ガラス村
あなただけの独創の思いに出じオリジナルグラスを作ってみませんか？ガラス職人になりきって体験したガラスはカラフルで学生生活の思い出にピッタリ！また、職人さんとの熱い会話の中で沖縄を感じてみませんか？

斎場御殿(せーふあうたぎ)
2000年世界遺産登録。琉球の前世神・アマミキヨによる琉球神話の七御殿のひとつで、沖縄最高の聖地で、長らく男子禁制でした。「大黒屋(うふくーい)」「三喜屋(さんきーい)」「寄満(いんちん)」は真実の歴史に由来します。

玉城城跡(たまぐすくじょうせき)
グスクロードの高低の丘の上に石積みと城門を印象付けることができます。自然の一枚岩を削り取って造られた主郭の城壁は、黒漆を塗り込まれています。沖縄最古の古戦跡といわれており、琉球前世神アマミキヨが築いたとされています。

2泊目：リザンシーパークホテル谷茶ベイについて①

ごあいさつ

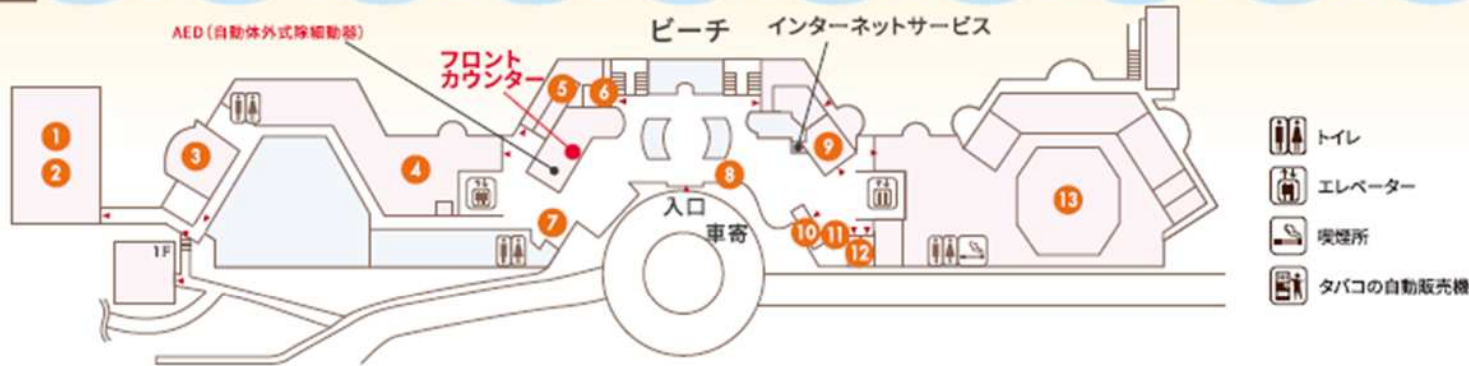
沖縄本島西海岸、沖縄海岸国定公園の海岸沿いに位置し、
波をモチーフにしたユニークな外観で、正面には800メートルにおよぶ天然のロングビーチに面した、
沖縄県では最大の客室数(826室)を有するリゾートホテルでございます。
客室は一つのフロアで約106室(定員約390名)の客室数があり、
また大型宴会場や5つの大きな規模のレストランも備えておりますので、
少人数から数百名規模の教育旅行様にも、お部屋割や
お食事場所、メニューでも多彩な対応をさせていただくことができます。



2泊目：リザンシーパークホテル谷茶ベイについて② *部屋割りは3～5名様様の予定です。

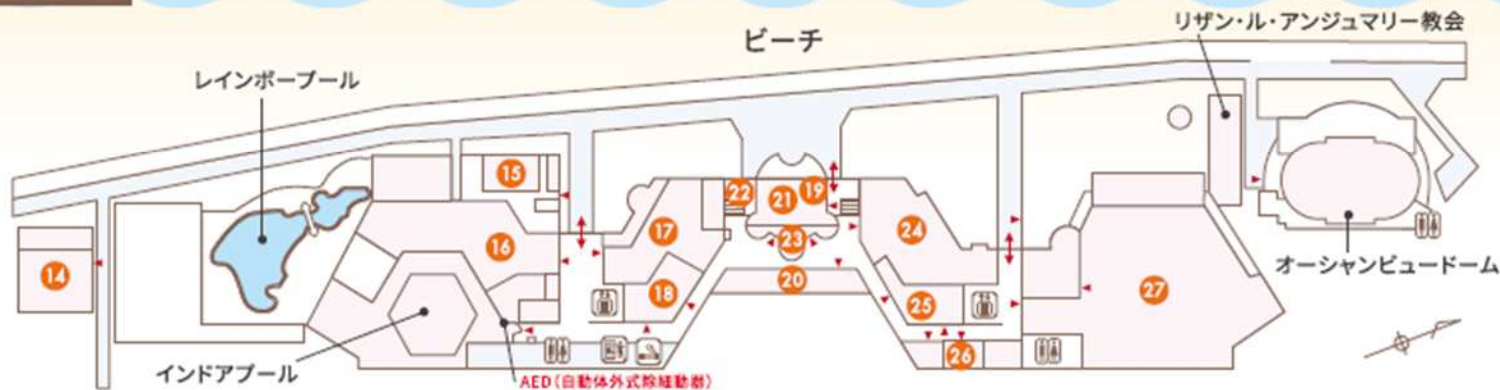
館内MAP

2F ロビー階



- | | | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----------------|------------------|----------|
| ① サウナ付スパ 浜の湯 | ④ 日本料理・琉球料理「七福」 | ⑦ レンタカーデスク | ⑩ 琉球総合土産館「谷茶前商店」 | ⑬ 宴会場ゾーン |
| ② トータルセラピー「ほっと」 | ⑤ リラクゼーション&マッサージ「月橋(さんにん)」 | ⑧ 沖縄朝市 | ⑪ 琉球舞踊ステージ | |
| ③ ワイン&カクテルバー「コーラルビュー」 | ⑥ プライダルサロン | ⑨ ラウンジ「ブラッシュンテ」 | ⑫ 旅行会社 | |

1F ビーチ階



- | | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-----------|------------------------|--------------------|
| ⑭ 炭火焼肉「美ら浜」 | ⑰ バーベキューレストラン「アイビス」 | ⑳ ゲームコーナー | ㉓ 琉球ファッション館「ちゅらさん」 | ㉖ 琉球泡盛館「あかばな」 |
| ⑮ 海辺の居酒屋「島唄」 | ⑱ 琉球物産館「ちゃんぶる」 | ㉑ 手作り体験工房 | ㉔ 飲茶&広東料理「マンダリンコート」 | ㉗ シーサイドレストラン「谷茶ベイ」 |
| ⑯ カジュアルダイニング「ブルーラグーン」 | ㉒ ネイルアート「ジョイ」手作り体験員の作業室 | ㉒ 宅配デスク | ㉕ コンビニエンスストア「りざんのコンビニ」 | |



2泊目：リザンシーパークホテル谷茶ベイについて③

・夕食について（6/5に営業しないレストランもあります。）

・琉球舞踊&エイサーまたは島唄&三線ライブが毎日開催されております

和、洋、中、BBQ、炭火烧肉、5つのレストランやビーチを目の前に三線ライブお楽しみ頂ける居酒屋、ゆったりとくつろげるバー、ラウンジなど多彩なお食事やアフターをリゾートでお楽しみ頂けます。



シーサイドレストラン 谷茶ベイ

ビーチを目の前に朝食を

朝食

日本料理・琉球料理 七福

落ち着いた和の雰囲気

朝食 デイナー

カジュアルダイニング ブルーラグーン

ホテルメインダイニング

ランチ デイナー



または



飲茶&広東料理 マンダリンコート

本格中華レストラン

ディナー

BBQレストラン アイビス

テラスはビーチの目の前

ディナー

炭火烧肉 美ら浜

ビーチを目の前に焼肉

ディナー

3泊目：ホテルオーシャン那覇国際通について①

沖縄一の繁華街・国際通りにある「ホテルオーシャン」は国際通りでの散策にも最適なホテルです。部屋割りは4～5名様のご予約です。



3泊目：ホテルオーシャン那覇国際通について②

お部屋のご案内

全 93 部屋
 最大収容人数 287 名
 [修学旅行生 270 名]
 ※180 名以上一校一館 (要相談)

[各部屋・設備について]

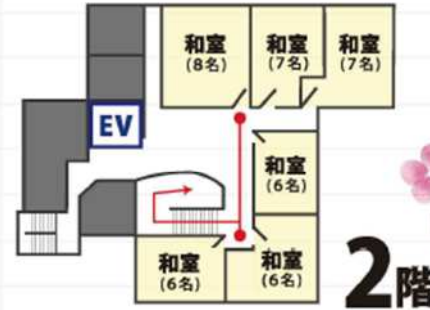
- ・有料テレビ：全室なし
- ・冷蔵庫：利用可 (中身は空)
- ・金庫：なし
- ・浴室：ユニットバス (和室のみ風呂・トイレ別)



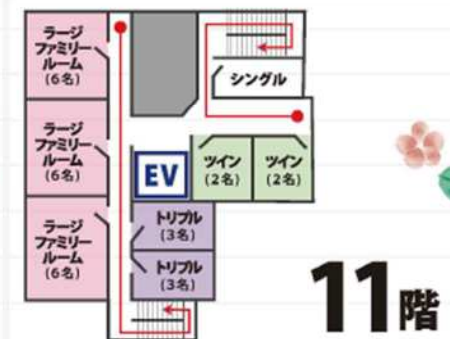
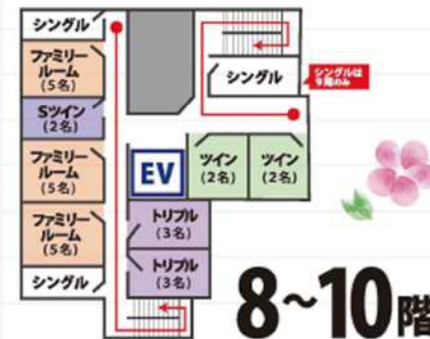
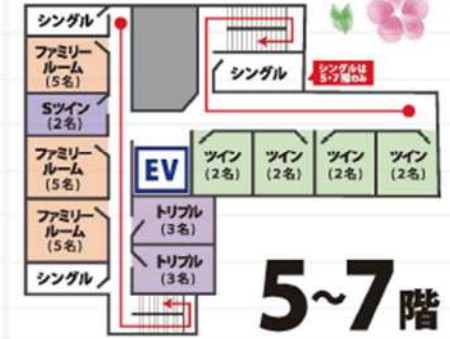
基本アメニティセット

歯ブラシ、ボディソープ、シャンプー、トリートメント、フェイスタオル、バスタオル、ドライヤー、スリッパ(室内のみ)
 [生徒様の部屋からは除外するアメニティ] 髪剃り、パジャマ

館内平面図



一般客がいる場合、お部屋割りってどうなるの？



※お部屋割りは基本的に大部屋ベース対応。レイアウトはホテル一任となります。

— 避難経路

3泊目：ホテルオーシャン那覇国際通について③

国際通マップ

国際通りは、全長約1.6kmにわたって、お土産品店や雑貨店、カフェ、レストランなど多彩なお店が軒を連ねる観光ストリートです。



ホテルオーシャン
那覇国際通

保険について

今回の修学旅行では下記の保険に加入致します。

- ・旅行傷害保険300円

死亡・後遺障害 1,000万円

入院保険金額日額 7,000円

通院保険金額日額 4,500円

賠償責任保険金額（免責0円） 1,000万円

- ・航空機欠航保険

復路の航空機が欠航してしまい、延泊が必要になってしまった時に、宿泊代・交通費・食事代を15,000円分まで補填致します。

持ち物について

手持ち鞆（航空機持ち込み用）

大きな荷物（航空機内預かり用）

- ・ 3辺（縦・横・高さ）50cm×60cm×120cm以内
- ・ ハサミ、ナイフなどの刃物類などは機内へお持ち込みいただけません。

活動着（修学旅行中の昼間の活動に着用するもの）

部屋着（部屋で過ごすときに着用するもの）

下着・靴下（3泊4日分）

洗顔・歯ブラシ・日焼け止め・タオル・

ビニール袋（濡れ物などを入れる袋）

バック（活動時用のバッグ）

帽子（必要な場合）

雨具

常備薬（酔い止め含む）

保険証

航空機に搭乗の際に注意が必要なもの

モバイルバッテリー

詳細

リチウム電池、リチウムイオン電池を使用したモバイルバッテリー、電子機器から取り外したバッテリーは発火の危険性があるため、お手荷物としてお預かりできません。機内にお持ち込みください。（ノートパソコンを充電するモバイルバッテリー含む）



ヘアアイロン、ヘアカーラー

詳細

電源タイプにより取り扱いが異なるため、事前にご確認ください。

持ち込み・お預かりどちらもできる電源タイプ

- ・ コンセント式
- ・ 電池式（電池を取り外したもの）
- ・ 電池を取り外した状態と同等の機能を有するもの（フライトモード、バッテリーコネクタなど）

※ 取り外した電池は機内にお持ち込みください。

持ち込み・お預かりどちらもできない電源タイプ

- ・ 電池式（電池が取り外せないもの）

※ 電池が取り外せないものには、発熱部分と電池部分が一体型のものも含まれます。